

NYマーケットレポート（2014年12月18日）

NY市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が、3週連続の改善となったことや、欧米の株価が堅調な動きとなったことを好感して、ドル円・クロス円は序盤から堅調な動きとなった。しかし、その後に発表された米サービス関連や、製造業関連の経済指標が予想を下回る結果となったことや、原油価格が下げ幅を拡大する動きとなったことから、円を買い戻す動きが優勢となった。ただ、その後は堅調な株価動向を背景に底固い動きが続いた。そして、ロシアのプーチン大統領が、年末の記者会見に臨んだが、危機打開に関する具体的な言及がなかったことから、ルーブルは米ドルなど主要通貨に対して上値の重い展開が続いた。

2014/12/18 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.70	119.01	118.35
EUR/JPY	146.18	146.74	145.84
GBP/JPY	184.80	185.33	184.50
AUD/JPY	96.93	97.03	96.26
EUR/USD	1.2318	1.2353	1.2278

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	118.80	118.27
EUR/JPY	146.29	145.81
GBP/JPY	185.97	184.44
AUD/JPY	97.31	96.67
EUR/USD	1.2339	1.2294

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17210.05	+390.32
ハンセン指数	22832.21	+246.37
上海総合	3057.52	-3.50
韓国総合指数	1897.50	-2.66
豪ASX200	5210.78	+48.92
インドSENSEX指数	27126.57	+416.44
シンガポールST指数	3243.65	+16.42

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6466.00	+129.52
仏CAC40	4249.49	+137.58
独DAX	9811.06	+266.63
ST欧州600	339.05	+9.71
西IBEX35指数	10391.30	+341.80
伊FTSE MIB指数	19060.99	+491.6
南ア 全株指数	49290.56	+2008.08

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.84	119.32	118.59
EUR/JPY	146.01	146.50	145.60
GBP/JPY	186.24	186.74	185.48
AUD/JPY	97.07	97.61	96.75
NZD/JPY	92.22	92.44	91.83
EUR/USD	1.2287	1.2299	1.2266
AUD/USD	0.8168	0.8199	0.8145

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17778.15	+421.28
S&P500	2061.23	+48.34
NASDAQ	4748.40	+104.09
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14346.75	+132.87
🇧🇷 ボルサ指数	42475.67	+1471.23
🇯🇵 ポベスバ指数	48495.70	-217.94

12/19 経済指標スケジュール

09:00	【NZ】12月ANZ企業景況感
09:05	【英】12月GfK消費者信頼感調査
11:00	【NZ】11月クレジットカード支出
13:30	【日】10月全産業活動指数
14:00	【日】10月景気先行CI指数
14:00	【日】10月景気一致CI指数
14:30	【日】11月全国百貨店売上高
16:00	【独】11月生産者物価指数
16:00	【独】1月GfK消費者信頼感調査
16:45	【仏】12月生産アウトLOOK指数
16:45	【仏】12月企業景況感指数
18:00	【欧】10月経常収支
18:00	【ノルウェー】12月失業率
18:30	【英】11月公共部門純借入所要額
18:30	【英】11月公共部門純借入額
18:30	【英】12月CBI流通取引調査
22:30	【カナダ】11月消費者物価指数
22:30	【カナダ】10月小売売上高
23:00	【メキシコ】11月失業率
01:00	【米】12月カンザスシティ連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1194.70	+0.40
NY 原油	55.11	-2.36
CME コーン	411.00	+2.75
CBOT 大豆	1043.25	+8.00

米債利回り	本日	前日
2年債	0.63%	0.61%
3年債	1.09%	1.06%
5年債	1.66%	1.60%
7年債	2.00%	1.93%
10年債	2.21%	2.13%
30年債	2.82%	2.73%

12/19 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 定例会見
- ・シカゴ連銀総裁 挨拶
- ・リッチモンド連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 118.83 ユーロ/円 146.09 ユーロ/ドル 1.2296

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6413.13	+76.65	ダウ INDEX FUTURE	17478	+186
仏 CAC40	4224.52	+112.61	S&P500 FUTURE	2032.90	+24.70
独 DAX	9751.12	+206.69	NASDAQ FUTURE	4217.50	+58.00

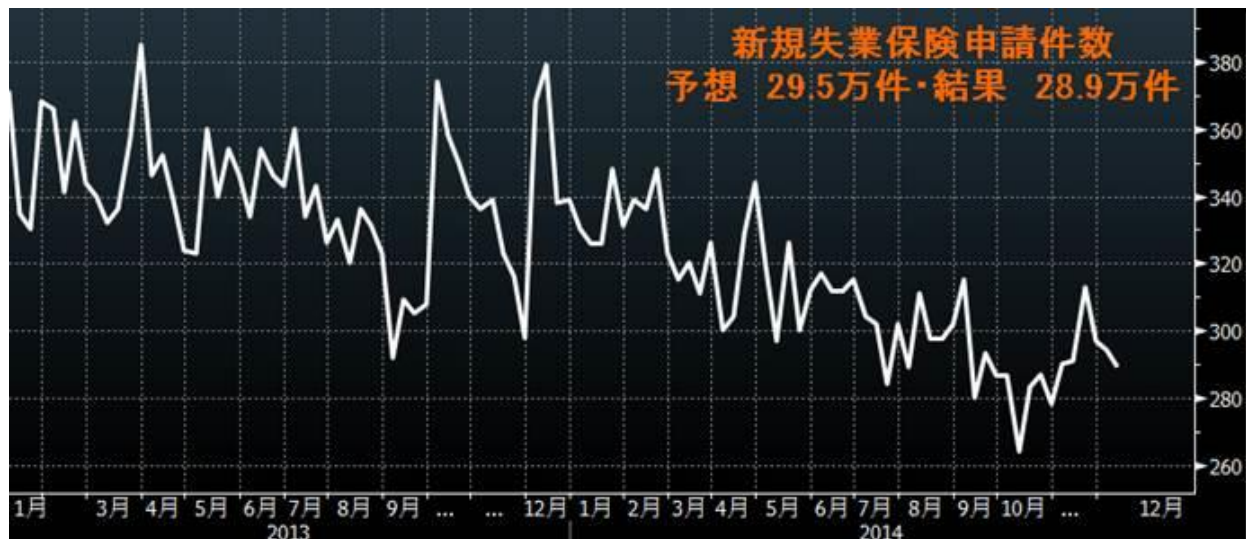
(出所: SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 28.9 万件 (予想 29.5 万件・前回 29.5 万件)
 前回発表の 29.4 万件から 29.5 万件に修正

失業保険継続受給者数 237.3 万人 (予想 243.6 万人・前回 252.0 万人)
 前回発表の 251.4 万人から 252.0 万人に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
14/12/13	289,000	-6,000	298,750	*****	*****
14/12/06	295,000	-2,000	299,500	2,373,000	1.8%
14/11/29	297,000	-17,000	299,000	2,520,000	1.9%
14/11/22	314,000	+22,000	294,250	2,372,000	1.8%
14/11/15	292,000	-1,000	287,750	2,323,000	1.8%
14/11/08	293,000	+15,000	285,750	2,333,000	1.8%
14/11/01	278,000	-10,000	279,000	2,403,000	1.8%
14/10/25	288,000	+4,000	281,250	2,356,000	1.8%
14/10/18	284,000	+18,000	281,250	2,387,000	1.8%
14/10/11	266,000	-21,000	284,000	2,355,000	1.8%
14/10/04	287,000	-1,000	287,750	2,389,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

23:00

《 経済指標の結果 》

10月メキシコ小売売上高(前年比) 5.6% (予想 4.6%・前回 4.5%)



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 外国為替市場 序盤 ▶

序盤の外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が改善を示したことで、米景気の回復を見込んだドル買い・円売りが先行している。

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17521.52	+164.65
ナスダック	4701.47	+57.16

(出所: SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

12月マークイット米国サービス業 PMI 53.6 (予想 56.3・前回 56.2)



(出所: ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月フィラデルフィア連銀景況指数 24.5 (予想 26.0・前回 40.8)



(出所: ブルームバーグ)

経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
景況指数	24.5	40.8	20.7	22.5	28.0	23.9
仕入価格	12.0	17.3	27.6	27.0	24.9	34.7
販売価格	12.5	11.5	20.8	8.8	4.2	16.8
新規受注	15.7	35.7	17.3	15.5	14.7	34.2
出荷	16.1	31.9	16.6	21.6	16.5	34.2
受注残	1.5	7.1	11.6	5.0	-4.1	9.1
入荷遅滞	-1.2	5.8	0.6	3.8	4.5	9.6
在庫水準	10.4	10.0	14.8	6.1	8.3	4.8
雇用者数	7.2	22.4	12.1	21.2	9.1	12.2

6ヵ月先予想

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
景況指数	51.9	57.7	54.5	56.0	66.4	58.1
仕入価格	23.5	35.5	32.9	46.2	50.3	38.2
販売価格	27.2	20.4	22.5	31.3	29.5	23.5
新規受注	45.7	48.8	51.4	51.7	58.9	53.5
出荷	47.6	50.7	52.3	58.8	67.4	57.9
受注残	16.5	18.5	12.1	19.6	26.6	13.8
入荷遅滞	3.9	6.9	12.8	6.8	9.4	4.7
在庫水準	10.6	13.7	8.9	11.9	10.5	0.5
雇用者数	21.7	31.5	28.0	39.6	24.7	29.1

0:00

《 経済指標の結果 》

11月米景気先行指標総合指数（前月比） 0.6%（予想 0.5%・前回 0.6%）
 前回発表の0.9%から0.6%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米景気先行指数》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月
先行指数	0.6	0.6	0.7	0.0	1.1	0.7	0.6
一致指数	0.4	0.2	0.3	0.1	0.3	0.3	0.2
遅行指数	0.3	0.0	0.1	0.3	0.2	0.4	0.4

0:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、前日公表された米 FOMC の声明を踏まえ、米国は金融緩和で当面株価を下支えするとの見方を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な展開となり、一時前日比で 268 ドル高まて上昇する動きとなっている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 失業保険申請件数は、前週比-0.6 万件の 28.9 万件と、市場予想の 29.5 万件を下回り、3 週連続のマイナスとなった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-750 人の 29 万 8750 人となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-14.7 万人の 237.3 万人と 3 週間ぶりのマイナスとなった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比+1 万人の 239.7 万人となった。受給者比率は、前週から 0.1 ポイント低下の 1.8%となった。

(2) 米フィラデルフィア連銀製造業景況指数は 24.5 と、前月の 40.8 から低下した。項目別では仕入れ価格指数が 14.0 (前月 17.3)、新規受注は 15.7 (前月 35.7)、雇用は 7.2 (前月 22.4)、出荷は 16.1 (前月 31.9)、受注残は 1.5 (前月 7.1) といずれも低下となった。一方、在庫は 10.4 (前月 10.0)、販売価格は 12.5 (前月 11.5) 上昇となった。また、6 ヶ月先の景況感を示す見通し指数は 51.9 (前月 57.7) に低下した。

《ポイント》

ブーチン大統領は、年次記者会見で「原油価格が現在の水準にとどまるのか、さらに下げて 60 ドルや 40 ドルを下回るのか、それがどの程度早い時期に起こるのか分からない」とした上で、ロシア経済はその状況に対応して自ら構造を変えていくだろうと述べた。

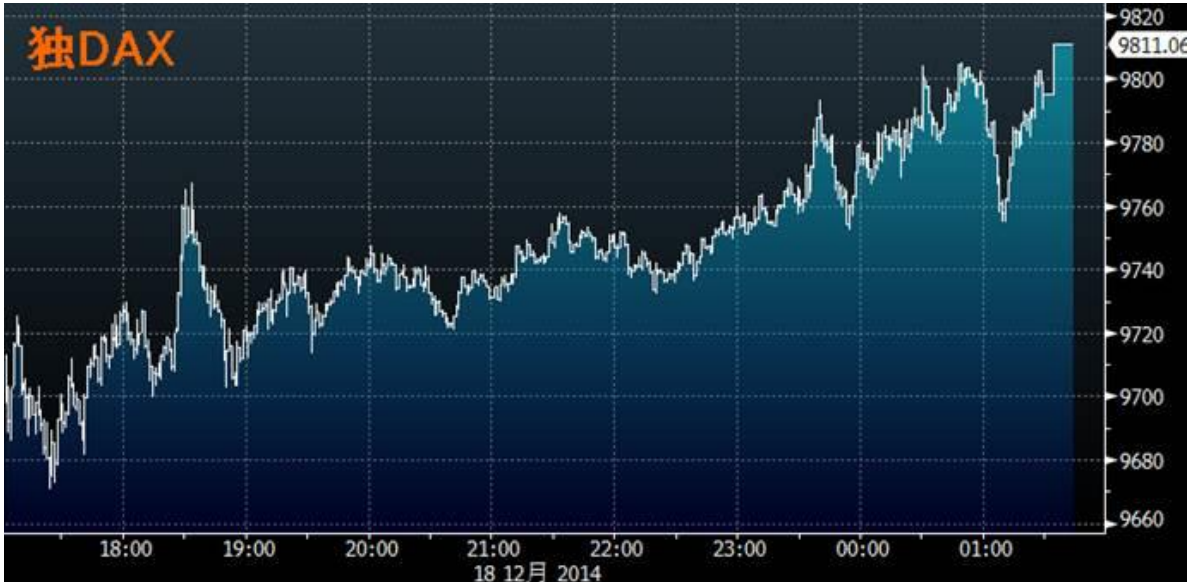
このほか米国とサウジアラビアが共謀して原油価格を押し下げている可能性がある」と指摘。また価格の急落は、伝統的な原油生産者とシェールオイル生産者との間の市場シェア争いも一因となっている可能性がある」とも述べた。原油価格は今年に入り 40% 余り下落している。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6466.00	+129.52
仏 CAC40	4249.49	+137.58
独 DAX	9811.06	+266.63
ストック欧州 600 指数	339.05	+9.71
ユーロファースト 300 指数	1356.23	+39.47
スペイン IBEX35 指数	10391.30	+341.80
イタリア FTSE MIB 指数	19060.99	+491.96
南ア アフリカ全株指数	49290.56	+2008.08

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米国の早期利上げ観測の後退や、ロシアの通貨ルーブルの値動きが落ち着いてきたことを受けて、投資家のリスク回避の動きが和らぎ、主要株価は大幅上昇となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17623.05 (+266.18)、 S&P500 2039.50 (+26.61)、 ナスダック 4717.82 (+73.51)

《欧州のポイント》

- ①クローネは原油価格の下落を背景に、ここ数週間にわたって下落。一時、数十年ぶりの大幅な下げを記録した。しかし、オルセン・ノルウェー中銀総裁は、為替市場に介入しないという確固とした政策があり、通貨クローネの相場水準についていかなる見解も示さないと述べ、中銀の従来の立場をあらためて表明した。
- ②スイス中銀は、ルーブル急落をめぐるロシア危機に対応して外為市場に介入したことを明らかにした。中銀のジョルダン総裁は会見で、この状況を受けて外為市場に介入し、1ユーロ=1.20スイス・フランの上限を防衛していると述べた。総裁はフラン上限を守るために一段の措置を講じる可能性があるとし、追加利下げやマイナス金利幅の拡大を挙げた。
- ③スイス中銀は、市中銀行から余剰資金を預金として受け入れる際の金利を0.25%にすると発表した。来年1月22日から適用する。自国通貨のスイス・フラン高を阻止するため、異例の措置に踏み切る。中立国であるスイスは戦争に巻き込まれにくく、スイス・フランは有事に強い安全資産とされる。ただ、最近の原油安やロシアの通貨ルーブルの急落でスイス・フランが買われ、スイスの輸出競争力が下がる一方、輸入物価の下落でデフレ懸念が出ており、これに対応した。
- ④ギリシャ野党急進左派連合のツィプラス党首は、ギリシャはユーロ圏から離脱しないと声明した。ただ、急進左派連合が選挙で勝利すれば、EUなどから受けた支援の条件を再交渉する意向を示した。ギリシャ議会は、17日に次期大統領を選出する1回目の投票を実施したが、サマラス首相が擁立したディマス元欧州委員を選出できなかった。2回目の投票は23日に実施。3回目の投票で大統領を選出できなければ議会は解散され、総選挙が実施される。世論調査では、急進左派連合の支持率がサマラス首相率いる新民主主義党を上回っており、現時点で総選挙が実施されれば、急進左派連合が勝利すると見られている。

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米金融緩和が当面継続するとの見方を背景に米国株が大幅上昇したのにつれて、安全資産とされる米国債の売りが先行した。また、米失業保険申請数が市場予想より少なかったことや、ドイツの12月の企業景況感指数が予想以上に改善したことも、売り材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.83%（前日2.73%）、10年債が2.22%（2.14%）、7年債が2.01%（1.93%）、5年債が1.67%（1.61%）、3年債が1.10%（1.07%）、2年債が0.64%（0.62%）。

3:00

◀米5年物TIPS入札▶

最高落札利回り・・・0.395%（前回 -0.281%）
 最低落札利回り・・・0.200%（前回 -0.400%）
 最高利回り落札比率・・・10.56%（前回 52.23%）
 応札倍率・・・2.37倍（前回 2.48倍）
 発行額・・・160億ドル（前回 160億ドル）

4:20

NY金は、中心限月が前日比0.40ドル高の1オンス=1194.70ドルで取引を終了した。

5:15

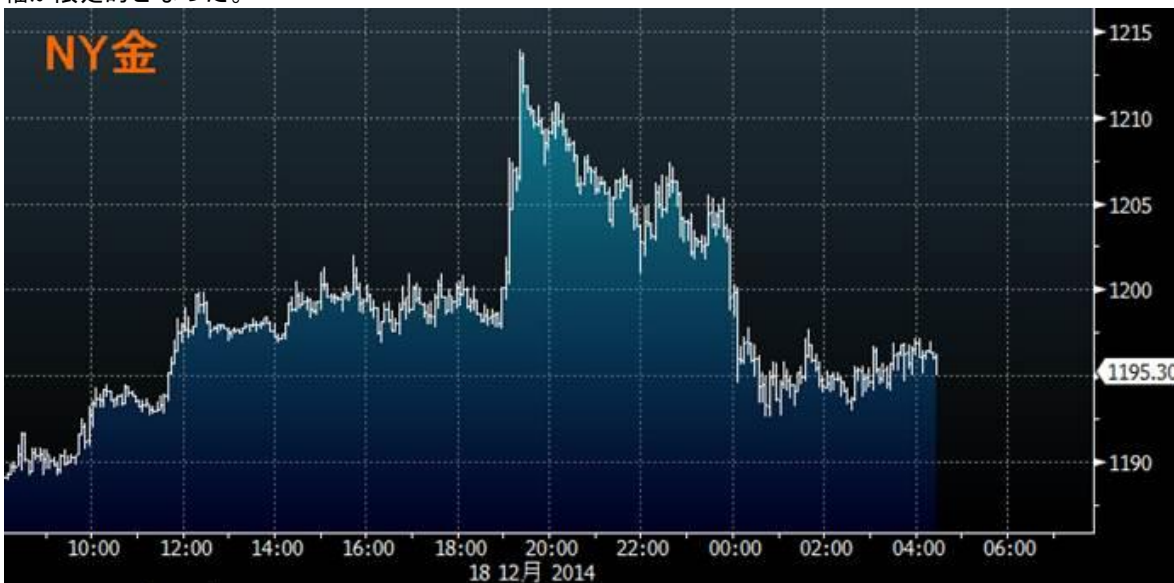
NY原油は、中心限月が前日比2.36ドル安の1バレル=55.11引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1194.70	+0.40
NY 原油	55.11	-2.36

（出所：SBILM）

◀ NY 金市場 ▶

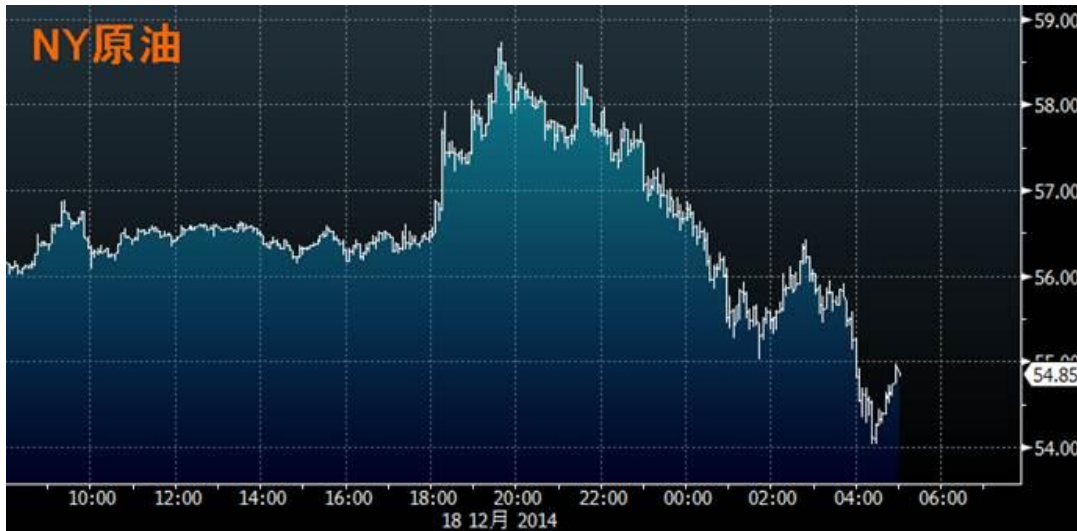
NY金は、前日発表された米FOMC声明を受けて当面は緩和的な金融政策が続くとの安心感が広がり、堅調な動きとなった。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金を売る動きも見られ、上げ幅が限定的となった。



（出所：ブルームバーグ）

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、サウジアラビアの石油鉱物資源相が、OPECが減産に動くのは困難だと発言したとの報道を受けて、世界的な供給過剰による先安観から軟調な動きとなった。終値ベースでは、2009年5月以来、約5年7ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17778.15	+421.28	17778.40	17367.85
S&P500種	2061.23	+48.34	2061.23	2018.98
ナスダック	4748.40	+104.09	4748.40	4697.09

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、前日公表された米FOMCの声明を踏まえ、米国は金融緩和で当面株価を下支えするとの見方を背景に、主要株価は堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には前日比で421ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.84	119.32	118.59
EUR/JPY	146.01	146.50	145.60
GBP/JPY	186.24	186.74	185.48
AUD/JPY	97.07	97.61	96.75
NZD/JPY	92.22	92.44	91.83
EUR/USD	1.2287	1.2299	1.2266
AUD/USD	0.8168	0.8199	0.8145

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が予想より改善したことや、堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は序盤から上昇する動きとなった。しかし、その後に発表された米経済指標が悪化したことや、原油価格が下げ幅を拡大する動きとなったことからドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。